

■ 基本情報

<p>設置構成例 基本</p> <p>※カメラ以外、全て別売です。</p>	<p>設置構成例 応用</p> <p>※カメラ以外、全て別売です。</p>	<p>各部名称</p> <p>※IR-LEDを覆うとカメラが起動しているか確認できます。起動している場合は「カチ」と鳴り暗視モードに入ります。</p>
<p>Q&amp;A</p> <p>Q1.映像が映らなくなりました。 A1.配線や設置状況に問題は起きていませんか？各接続端子の抜き挿しや電源の入れ直しをお試し下さい。 Q2.映像が不鮮明になりました。 A2.レンズ付近ほこりの除去、設置角度の調整、他A1作業で解決される場合があります。 Q3.白黒で映ります。 A3.白黒で撮影される場合は、暗視モードが正常に機能している証拠です。予期せぬ場合には、光量が不十分である可能性があります。</p> <p>その他 FAQ やお問い合わせは「relica 疑問」で検索！</p>	<p>OSD/UTCに関するWEBマニュアル</p> <p>OSD/UTCメニュー 機能紹介 <a href="https://manual.relica.jp/new_dc_web/dc.html">https://manual.relica.jp/new_dc_web/dc.html</a></p>	<p>商品仕様(型番検索頂けます)</p> <p>relica公式HP - プロダクト一覧 <a href="https://pro.relica.jp/relica-product">https://pro.relica.jp/relica-product</a></p>

■ 取り付け方

	<p>注意) 設置面が必ずカメラ本体の3倍以上の重量に耐えられる強度であることを確認して下さい。</p> <p>注意) 設置する前に必ずカメラが正常動作するか確認して下さい。</p> <p>手順1. ビスを留める位置を決めます。 (必要に応じて付属のアンカーを使用して下さい。)</p> <p>手順2. カメラケーブルを側面に配線する、あるいは設置面を貫通させるか決めて、カメラ本体をビスで留めます。</p>
<p>手順3. 同軸ケーブルで専用レコーダーと接続します。 ※接続部分は必ず自己融着テープ(別売)で防水処理してください。</p>	<p>手順4. 映像を確認しながらカメラの角度を調整します。 ※設置完了後、レンズ前面のフィルムは剥がしてご使用ください。</p> <p>プラスネジ2点を緩めることで自在に調整することができます。</p>

この度は、弊社の製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。取付前、ご使用前にこの注意書及び取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
※この注意書及び取扱説明書は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

## — おことわり —

本製品は犯罪抑止を目的とした製品で、犯罪防止を保証する物ではありません。犯罪による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。  
故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。本製品は弊社保証規定に基づいて保証させていただきます。  
※保証書は大切に保管してください。 ※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

## — 正しく設置・ご使用いただくために —

- こんな場所には設置しないでください
  - ・ 蛍光灯などの光源が直接カメラの視野に入る場所
  - ・ 太陽が季節、時刻を通して直接カメラの視野に入る場所
  - ・ X線や放射線、および強い電波や磁気の発生する場所
 ※製品仕様の「使用条件」内の場所に設置してください。 ※天井または壁に取り付ける際は、カメラの重量を十分に考慮し設置してください。
- その他の注意事項
  - ・ 電源は必ず弊社の AC アダプター、または電源供給器をご使用ください。
  - ・ カメラに強い衝撃、振動を与えないでください。
  - ・ 汚れなどが付着するため、定期的にカメラのレンズを清掃してください。

### 警告表示の意味

この「注意書」では、本製品を設置、または使用される方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お取り扱いの際、守っていただきたい事項について次の「図記号」で表示しています。図記号の意味を十分にご理解のうえ、この「注意書」をお読みいただくようお願い申し上げます。

	<b>警告</b> この警告事項に反した取り扱いをすると、死亡や大けがなど人身事故の原因となります。		<b>禁止</b> を表します。してはいけない内容です。
	<b>注意</b> この注意事項に反した取り扱いをすると、傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがあります。		<b>指示</b> 必ず実行しなければならない内容です。

安全のための注意事項を守らないと火災や人身事故につながる場合があります。本紙には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の正しい取り扱い方を記載しています。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管して下さい。

 <b>警告</b>					
	<b>注意</b> 分解・改造等をしない 火災や感電、故障の原因となります。		<b>注意</b> ぬれた手で本製品にふれない 感電や故障の原因となります。		<b>指示</b> 故障や異常にお気づきの場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。そのままご使用になりますと、故障の拡大や思わぬ事故の原因となります。
	<b>注意</b> 浴室など湿度が非常に高い場所や、水に浸かるおそれのある場所には設置しない。火災や感電、故障の原因となります。		<b>注意</b> 機器の重みに耐えられない場所には取付けない。感電や故障の原因となります。		

 <b>注意</b>					
	<b>注意</b> 赤外照明投光器の光を長時間見続けない。本製品は、目には見えませんが赤外線を発光しています。赤外線の熱効果により、目を傷つけるおそれがあります。		<b>注意</b> ストープやコンロなど、高温になる物を近づけない。変形や故障の原因となります。		<b>注意</b> 磁石など、磁気を帯びた物を近づけない。誤動作や故障の原因となります。
	<b>注意</b> 腐食性のガスや塵埃がかからないようにする。故障や寿命低下の原因となります。		<b>注意</b> 電気製品など、電氣的ノイズや電磁波が発生する物を近づけない。誤動作や故障の原因となります。		<b>指示</b> IR (赤外線 LED) は消耗品です。定期的な点検の実施および交換をおすすめします。

# 商品保証規定

この商品保証規定は、記載内容の範囲で弊社商品（以下、本商品といいます）を無料修理、または交換することをお約束するものです。

- ご注文情報が不明な場合は、有料修理とさせていただきます。
- 保証期間はご購入日より1年間です。

注意書、取扱説明書等に従った使用方法（以下、正常なご使用状態といいます）で保証期間内に故障した場合は、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換致します。保証の対象となるのは本商品の本体部分のみです。ソフトウェア、付属品、消耗品、関連するデータ等は保証の対象とはなりません。

### 1. 保証対象外

- ・ 落下・衝撃等、本商品のお取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- ・ 工事、使用上の誤り、不当な改造による故障もしくは損傷の場合
- ・ 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部の事情による故障もしくは損傷の場合
- ・ 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・ 接続している他社製品に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・ 正常なご使用状態に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- ・ 消耗品、付属品に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・ 合理的使用方法に反するお取扱い、またはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・ その他弊社が保証対象外と判断した場合

### 2. 修理

- ・ 本商品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- ・ 弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- ・ 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本商品、もしくはその部品は弊社にて適宜処分しますので、お客様にはお返し致しません。

### 3. 免責

- ・ 本商品の正常なご使用状態以外で生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 本商品の故障もしくは使用によって生じた関連する保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 本商品に隠れた瑕疵があった場合、弊社は無償にて当該瑕疵を修理、または瑕疵のない商品が同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 4. 保証有効範囲

- ・ この商品保証規定は、日本国内で使用される場合に限り有効です。(Our company provide s the service under this warranty only in Japan.)
- ・ 弊社は出張修理を行っておりません。持込・配送修理のみ対応しております。

商品の疑問はここで解決 → <https://faq.relica.jp>にアクセス もしくは「relica 疑問」で検索